

先端農業機械論（耕耘・畝立・移植）実地研修を実施しました

9月26日（木）に、1年生全員がヤママーアグリファーム（株）（広島事務所）指導のもと、世羅郡世羅町の生産者圃場において、耕耘と移植の機械実習を行いました。

最初に、ヤママーアグリファーム（株）の高倉氏より、耕耘・畝立及び移植作業を行う機械について講義を受けた後に、生産者の圃場で4班に分かれて機械の操作研修に入りました。

初めて機械を使う学生が多く、ロータリーや畝立成形機が付いたトラクター、全自動型と半自動の移植機の特徴や操作方法について説明を聞いた後に、実際に機械に乗り、機械の作業性について体感しました。

